

守ろう！ あなたと大切な家族

梅雨時期から秋頃にかけては、台風や豪雨などの風水害が発生しやすい季節です。毎年、全国各地で記録的な豪雨がもたらす土砂崩れや河川の氾濫によって、甚大な被害が発生しています。伊佐市においても、いつ災害が発生するかわかりません。

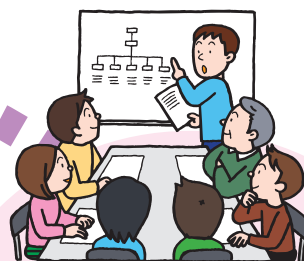
気象観測体制の整備が進み、より正確な気象情報を市民のみなさまに迅速にお伝えすることができるようになりましたが、防災対策によって被害を軽減することはできても、被害を完全になくすことはできません。被害を最小限度にとどめるには、みなさんが防災対策の主役であることを認識し、日頃から災害に備えて適切な対応を取ることが重要です。

正しい情報をもとに **安全な場所への早めの避難** を心掛け、一人ひとりの適切な判断と行動で、自分と大切な家族の命を守りましょう！



自助

自分の命は
自ら守ること。



共助

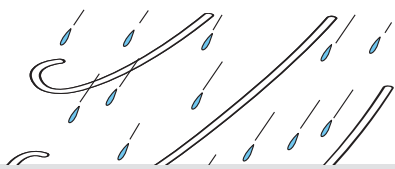
地域のみなさんが協力
して、自分たちの地域
を守ること。



公助

個人や地域の力では解決できないこと
を市役所・消防・警察・自衛隊などの
公共機関が解決すること。





集中豪雨や大雨による災害から身を守るために、
日頃の備えは万全でしょうか？

2 家の中の備え

●非常用品の確認

- ・懐中電灯・携帯用ラジオ・救急薬品
- ・衣類・非常用食品・貴重品など

●屋内の安全対策

飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物に備えてカーテン、ブラインドをおろす

●水の確保

断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する



1 家の外の備え

大雨が降る前、風が強くなる前に行いましょう。



OK!

- 窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する
- 側溝や排水溝を掃除して水はけをよくしておく
- 風で物が飛ばないように固定したり、家の中へ格納する

3 避難場所の確認など

- 公民館や公共施設など、避難場所として指定されている場所（4ページ表参照）への避難経路を確認しておく
- 普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく
- 避難するときは、持ち物を最小限にして、両手がつかえるようにする



避難情報



レベル4で全員避難!!

警戒レベル	とるべき行動
警戒レベル5	既に災害が発生している状況で発表される情報です。 命を守るために最善の行動 をとってください。
警戒レベル4 (避難勧告・避難指示)	災害発生のおそれが極めて高いときに発表する情報です。 ただちに安全な場所へ避難 してください。
警戒レベル3 (避難準備・高齢者等避難開始)	避難に時間を要する人に避難を始めてもらうときに発表する情報です。いつでも避難できるように準備を整え、高齢者や乳幼児・体の不自由な人・避難に時間がかかる人とその避難を支援する人や避難が困難な場所にお住まいの人は、避難を開始してください。
警戒レベル2	避難に備え自らの避難行動を確認してください。
警戒レベル1	

危険度高い

伊佐市避難所一覧



地区名	避難所	地区名	避難所
大口	大口ふれあいセンター	菱刈	菱刈ふるさといきがいセンター
大口東	大口東小学校体育館		菱刈人権文化センター
牛尾	大口温泉高熊荘		菱刈ひまわり館
山野	山野基幹集落センター		新川地区集落センター
	十曾フレンドハウス	田中	田中ふるさと館
山野西	山野西文化交流館	本城	本城校区集会施設
布計	布計地区多目的集会施設	湯之尾	湯之尾校区集会施設
平出水	平出水いなほ館	南永	南永小学校体育館
羽月	羽月地区公民館	市内全域	大口元気こころ館 (福祉避難所)
	e-Ga なんちゅう (旧大口南中学校)		まごし館 (福祉避難所)
羽月北	旧羽月北小学校体育館	※福祉避難所は、特別な配慮を必要とする人が避難する場所です。	
羽月西	羽月西青少年センター		
曾木	西太良地区コミュニティセンター		
針持	針持青少年センター		



一覧以外に各自治会が定めた避難所や近くの学校等も避難場所になります。
自治会指定避難所に避難した場合は、自治会長から市役所に人員等の報告をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の対策として

避難所での【3密】の回避を図りますので ご協力をお願いします

1 【3密】の回避の徹底

- ①避難者のスペースの確保
- ②避難所での手洗い・咳エチケット等の基本的な感染対策
- ③定期的な換気の実施

2 受け入れ対策

- ①アルコール消毒液の設置
- ②避難者の体調（体温、咳など）チェックの実施
- ③体調不良の人は、一般の避難所での受け入れはできませんので、できるだけ親戚や友人宅等への避難のご検討をお願いします。避難できる場所がない場合は、事前に総務課までご相談ください。なお、避難所以外に避難した場合は、自治会長や近隣の人へ連絡しておくようにしましょう。
- ④避難者が感染症と疑われる症状を発症した場合は、別室への移動や医療機関などへの搬送を検討しますので、ご了承ください。



※避難されるときは、食料品などの非常持ち出し品とともに体温計などの準備、マスクの着用（予備の準備）の徹底をお願いします。

防災気象情報の入手先

地デジ（データ放送）

テレビの地デジ（データ放送）で近くの雨量や川の水位の状況を見ることができます。

チャンネル（NHK・MBC・KYT）を合わせ「リモコンのdボタン」を押してください。

※災害時はMBC データ放送の「伊佐市からのお知らせ」で市ホームページにも掲載している緊急情報が24時間見られます（随時更新）。



市からの災害情報メール

警報などの気象情報や避難情報など災害に関する情報を携帯電話の「伊佐市災害情報メール」でお知らせします。メールを受信するためには登録をしましょう!!

登録方法

- 1 携帯電話から次のURLに接続 (<http://www.isa.kagosima.jp/mobile>)
- 2 会員登録をクリック
- 3 メールアドレス入力欄へメールアドレスを入力し、登録ボタンをクリック
- 4 登録後、入力したアドレスに「登録完了のメール」が届き、登録が完了



QRコードを使えば簡単に登録ページ①に接続

地域防災の要として 重要な役割を担う消防団

4月19日、伊佐市消防団新入団員辞令交付式と規律訓練が行われ、今年度入団の27人に対し、蓑田団長から辞令が手渡されました

新入消防団員

（敬称略）



鶴田知誠（第1分団里町班）
向江祐樹（第1分団大口自動車班）
濱川智弘（第2分団元町班）
森山勇斗（第4分団木ノ氏班）
上園真吾（第4分団木ノ氏班）
坂元航大（第4分団郡山班）
平光太郎（第5分団山野自動車班）
井ノ上晁貴（第6分団平出水班）
栗巣星射（第6分団平出水班）

橋本貴宏（第6分団平出水班）
梁川誠（第7分団堂崎班）
今村秀一（第7分団堂崎班）
山口航平（第7分団麓班）
田崎新次（第7分団麓班）
面高翼（第8分団崎山班）
上野佑太（第8分団崎山班）
阿萬英治（第10分団土瀬戸班）
坂元大輝（第10分団馬場班）

緒方遼馬（第10分団馬場班）
松山和喜（第11分団）
坂田聡斗（第12分団）
竹内翔也（第14分団）
敷根淳登（第17分団）
長倉奈理絵（女性分団）
森みなみ（女性分団）
瀧脇史圭（女性分団）
釜場葵（女性分団）

「伊佐市消防団長の重責を担えるのは、
家族の支えがあったこそ」と笑顔

あっぱれ! Vol. 4
伊佐
イサモリ

蓑田 慎一さん
(上元町)

これから

地域のために

4 月1日付けで伊佐市消防団長に任命された蓑田慎一さん。消防団歴は、今年で40年になります。家業を継ぐために帰郷した頃、近所のおじさんから誘われたのが入団のきっかけでした。

「地域に馴染むためにいい機会だと思ったし、母親も背中を押してくれたので、迷わず入団しました」とのこと。新人の頃は火災現場に出動しても何をしたらいいのかわからず、必死になって先輩たちについていったそうです。「ガソリンスタンドの近くで発生した火災の消火活動では、タンクに引火するかもしれないという不安と恐怖をいまでも鮮明に覚えている」そうです。

消防団の任務は主に、防火啓発活動、火災現場での消火活動・後方支援、行方不明者の捜索・救助活動です。現在、男性17分団と女性消防団の計18分団に378人の団員が所属し、毎月行う定期設備点検や、2年に1度開催される操

法大会に向けた訓練で団員の結束力を高めています。「すべての団員が、地域防災の担い手としての強い使命感をもつて活動しています。みんな消防団活動と仕事・家庭を両立しており、本当に感謝しています」と蓑田さんは話します。

「どんな任務でも団員の安全が第一。出動する災害現場は危険も多いですが、冷静に現場の状況を判断して適切な指示を出すことが私の使命です」と、絶対に2次災害を起

こさない強い意志と覚悟をお持ちです。
「消防団活動は出動も多くて大変なこともあります。が、活動を通して得られた経験や人間関係はかけがえのないものです。自分たちのまちは自分たちが守るという気概を持って、市民生活の安全に全力を尽くします!」

一緒に市民の安心・安全を守る入団希望者を募集中!

問 総務課 交通消防防災係

☎ 23 1 3 1 1



▲1月の出初式。団員の結束と防災意識を高めます。



▲迫力ある規律訓練